

teamK (比治山大学 子ども発達教育学科)

◎ チーム紹介

私たちは小学校教員や保育士を目指している子どもが大好きな仲間です。主な活動としては絵本の読み聞かせやレクリエーションで、大学で学んだことを活かしながら活動しています。ときには地域活動のサポートなどにも加わりいろんなことにチャレンジしています。様々な人との出会いを大切に、より充実した活動をしていきたいと思っています。

◎活動内容など



この赤いポロシャツが teamK です。

4年生4人
3年生12人
2年生参加予定
(写真はいくまり狭散策)



レクリエーション
「パートナーを探せ」
みんなの前でペアの確認をし
発表している様子です。
にわとりとひよこ
たけとたけのこ
トンボとヤゴ



レクリエーション
「やおやおみせ」
子どもがお題を考えている様子です。
自由遊びでは大学生と子どもとリレーをしたりサッカーをしました。
グラウンドで思いっきり体を動かしました。



ミサンガ作り
地域の方と一緒に子どもたちのサポートをしました。
とても集中して取り組んでおり、出来た時の達成感を味わっていました。2つ目に挑戦する子どもたくさんいました。

○絵本、紙芝居等の読み聞かせ ○レクリエーション

(ジャンケン列車・パートナーを探せ・リズム遊び・あんたがたどこさ・やおやおみせ・新聞島ゲーム等)

○ワクワク学び隊で学んだこと

活動をスムーズに楽しく行うには、分かりやすい指示が大切であり去年からの課題でした。子どもたちは活動に夢中になっているので指示が通りにくく、上手くまとめることができないこともありました。そこで、ゲームごとのメリハリをつけるために、リズムよく7回手拍子をし「ワッショイ」という掛け声を決めました。この合図があると次のゲームを行うので静かにしましょうという簡単なやくそくを取り入れました。子どもたちの気持ちをそらさず楽しくゲームを続けていくためには、子どもの気持ちに寄り添いながらも、こういった工夫も必要だということ学びました。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

子どもたちとの関わりはもちろんのこと、特にみくまり狭散策で出会った地域の方々や保護者の方と関わりを持つことができ、繋がりを感しました。私たち大学生ができることと、たくさんの人との協力、助け合いで楽しい充実した活動になっていると感じました。

これからも私たち teamK は、子どもたちや地域の方々との絆を大切にして充実した活動を展開していきたいです。